

塩酸セフェタメト ピボキシル錠

Cefetamet Pivoxil Hydrochloride Tablets

溶出試験 本品 1 個をとり、試験液に崩壊試験法の第 1 液 900mL を用い、溶出試験法第 2 法(ただし、シンカーを用いる)により、毎分 50 回転で試験を行う。溶出試験を開始し、規定時間後、溶出液 20mL 以上をとり、孔径 0.45μm 以下のメンブランフィルターでろ過する。初めのろ液 10mL を除き、次のろ液 V mL を正確に量り、表示量に従い 1mL 中にセフェタメト約 11μg(力価)を含む液となるように崩壊試験法の第 1 液を加えて正確に V' mL とし、試料溶液とする。別に塩酸セフェタメトピボキシル標準品約 0.027g(力価)に対応する量を精密に量り、崩壊試験法の第 1 液に溶かし、正確に 100mL とする。この液 4mL を正確に量り、崩壊試験法の第 1 液を加えて正確に 100mL とし、標準溶液とする。試料溶液及び標準溶液につき、紫外可視吸光度測定法により試験を行い、波長 263nm における吸光度 A_T 及び A_S を測定する。

本品が溶出規格を満たすときは適合とする。

セフェタメトの表示量に対する溶出率(%)

$$= W_s \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{V'}{V} \times \frac{1}{C} \times 36$$

W_s : 塩酸セフェタメト ピボキシル標準品の量 [mg(力価)]

C : 1 錠中のセフェタメトの表示量 [mg(力価)]

溶出規格

表示量*	規定時間	溶出率
194mg(力価)	120 分	85%以上

*セフェタメトとして